東京・国立に子育て交流拠点、一橋大学の新学部とも連携

#東京 #大学 #関東

2023/3/22 5:00

1階に「とおり土間」をつくり、街から連続的につながるようにした「矢川プラス」（東京都国立市）

東京都国立市は子育て支援や多世代交流を促す拠点「くにたち未来共創拠点　矢川プラス」を新設し、4月1日に開業する。児童館や幼児教育の拠点、多世代交流スペース、芝生の屋外広場などを備え、JR南武線矢川駅近くの都営住宅跡地に市が建設した。総工費は約10億6000万円。

幼児教育に関する調査研究や子育てに関する講座などを開く「こどもラボ（市幼児教育センター）」のほか、幼児の「非認知能力」を育む「ここすきひろば」などを整備した。地域住民がサークル活動などで利用できる多目的ルームも設け、1階中央に整備した「とおり土間」や共有スペースで子どもや保護者、高齢者ら多世代の交流を促す。

市内の一橋大学に4月に新設されるソーシャル・データサイエンス学部と連携し、地域の高齢者や住民が協力して子育てに取り組むことも計画する。細田直哉館長は「国立市は市民活動が盛んで、地域課題への関心が高い。まちぐるみで子育てを応援していきたい」と意気込んでいる。

0歳児から幼児まで親子で遊べる「ここすきひろば」